遺産分配書

富永太郎

青空文庫

わが女王へ。決して穢れなかつた私の魂よりも、更に清浄な私の両眼の真珠を。おんみの不思議な夜宴の觴に投げ入れられようために。

善意ある港の朝の微風へ。昨夜の酒に濡れた柔かい私の髪を。——蝋燭を消せば、海の旗、陸の旗。人間は悩まないやうに造られてある。

わが友M＊＊＊へ。君がしばしば快く客となつてくれた私のSabbatの洞穴の記念に、一本の蜥蜴の脚を、すなはち蠢めく私の小指を。——君の安らかならんことを。

今日もまた、陽(ひ)は倦怠の頂点を燃やす。

シエヘラザードへ。鳥肌よりもみじめな一夜分の私の歴史を。

S港の足蹇(あしなえ)へ。私の両脚を。君の両腕を断つて、肩からこれを生やしたまへ。私の血は想像し得られる限り不純だから、もしそれが新月の夜ならば、君は壁を攀ぢて天に昇ることが出来る。

＊＊＊嬢へ。私の悲しみを。

売笑婦Ｔ＊＊＊へ。おまへがどれほど笑ひを愛する被造物であるかを確かめるために、両乳房（ち）の間に蠍のやうな接吻を。

巌頭に立つて黄銅のホルンを吹く者へ。私の夢を。――紫の雨、螢光する泥の大陸。――ギオロンは夜鳥の夢に花を咲かす。

母上へ。私の骸は、やつぱりあなたの豚小屋へ返す。幼年時を被ふかずかずの抱擁（だきしめ）の、沁み入るやうな記憶と共に。

泡立つ春へ。pang！　pang！

青空文庫情報

底本：「富永太郎詩集」現代詩文庫、思潮社
1975（昭和50）年7月10日初版第1刷
1984（昭和59）年10月1日第6刷
底本の親本：「定本富永太郎詩集」中央公論社
1971（昭和46）年1月
入力：村松洋一
校正：川山隆
2014年3月7日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

遺産分配書

富永太郎

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/